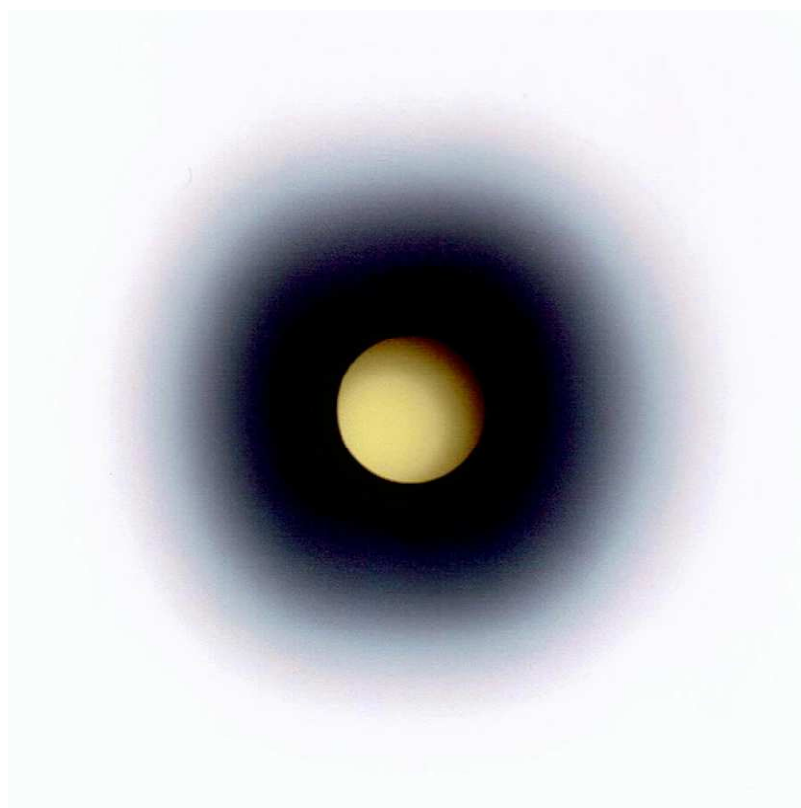


LIVE

「かなしいうたがききたいぜ」



2013.6.23.SUN. 満月

高円寺 群星館 Club ROOTS!

メッセージ

はなやかしーだけじゃないかなしいこと
大事じゃないかな（とうま）
そっか
やろう（忠之）
…忠之とふたりで話した
孝栄が生きていたらぜったい一緒にやってる

僕たちは
かなしみから離れられない
かなしみと一緒に生きていかなくちやならないね
だから歌ったりするんだ
涙流したら元気になれるだろ
それが
生きてるってことじゃない？

歌う 詠む 聴く 踊る 祈る
一緒にかなしんで楽しもうか！

言いだしっぺ
とうましこう より

■第一部：出演者

華村灰太郎 ●狂ったロックと無茶なブルーズと途切れそうなバラッド

[演奏曲] 「かなしいうたがききたいぜ」(6月15日現在創作中 間に合うか? 間に合え!!)

[メッセージ]

かなしいうたが何なのか? もわからないまま創ってます。メロディ! 俺に降って来いっ! 湧いて来いっ! 恋っ!

ヤスバジュン with ダーリア ●台湾+沖縄民謡を編曲……歌と三線

[メッセージ]

震災後間もない頃、各国のオーケストラが鎮魂歌を演奏した。被災もしておらず、クラシックも聞かない自分が、テレビから流れてきたどこぞのフィルの鎮魂歌に涙を流していることに気づいた。「悲しい歌」が人には必要だと気づいた瞬間でした。正にその頃、酔っぱらった當眞嗣光から電話があり、後にこの企画が當眞嗣光と忠之さんの語らいから生まれたと知って絶句したのです。唄は台湾先住民族の短い「黄昏」を伴った「遊びションガネー」です。

川畑 usi 智史 ●ウシ語り……うた・ギター

[メッセージ]

僕はドラマーです。しかし。ある日。区民がたてた「おはなし」という銅像の前で。主催のとうましこうさんと川沿いでお話をいたしました。川は流れゆき。僕は出ることにまりました。彼は(先輩)の目によどみがなかったからです。悲しいことを考えるのは 悲しい。悲しいことを考えないのもそれはまた悲しい。つまり、 悲しい。この世の中は意外と 悲しい歌に生かされている部分があるとおもわれます。今宵は 恥ずかしがらず。悲しい詩に身を委ねましょう。

高橋貫太郎&君島順次 with 波照間史 ●八重山民謡……歌・三線・太鼓

[演奏曲] 小浜節

[メッセージ]

それぞれ三名とも別々に八重山民謡を習って、この日初めて結成するユニットです。「小浜節」の内容は、情緒ある小浜島の風景を唄うとても美しい歌詞ですが、その美しすぎて泣けてくるぐらいの旋律を、絞り出すように歌い上げる島唄です。三名それぞれの気持ちを入れて唄いたいと思います。

上里環 (うえざとめぐる) ●弾き語り……うた・ギター

[演奏曲] 「星屑だらけの星空に」詩曲：上里環

[メッセージ] いよいよ開催ですね。心を込めて歌います。

中野オーケストラ by 廣瀬恭兵 ●歌とギターとベースとパーカッション

[メッセージ] かなしいうたを、即興で歌います。

鬘〜ず! (かつら〜ず) ●オリジナル芸能……歌とギターと太鼓

[演奏曲] 「ものがたり降る夜」

[メッセージ] だいたい一環(一周)してきましたんですよ。なんで、今、こんな形でね、スキンシップしたいな〜って。初デートって、とても印象的ですよ。

■■第二部：出演者

ルミカ ●沖縄民謡……唄と三線

[演奏曲／メッセージ]

島を離れ働きに出た辛い心情を唄う「女工節」を唄います。中野の三線愛好会には、相方と「ルミカナ」として所属。

広瀬敦子・黄秀彦 ●詩朗読……詩とチャング

[メッセージ]

広瀬敦子●2012年中野テルプシコールでの（通称）マリーヘンリーを観て、続編が書きたいと思っていました。23日は、僣越ながら、そんなつもりので作品ができました。チャランケ祭やマリーヘンリーに縁のある仲間とともにつくる満月の唄のひとつを、心に刻みたい。詩の朗読は8年ぶり、黄さんとのつくりこみは13年ぶり。友情出演は吉春さん、律子さん、うちなーぐち監修に當眞さんです。イヤイライケレ～！

黄秀彦（ファン・スオン） ●俺の声 かなしいうたがききたいぜ いや俺はたのしいうたが聞きたいぜ 俺はわくわくする唄が聞きたいぜ 俺はあつい唄がききたいぜでも、でもいちどかにどかな？俺の人生 かなしいうたがききたくなる さげびたいほどに 気がくるわんばかりに！

シーサーズ ●沖縄民謡……歌と三線

[メッセージ]

戦世のウタ。第二次世界大戦中に下級兵士の間でいつのまにかうたわれるようになり、戦後は「練鑑ブルース」としてうたい継がれてきました。悲しいというより哀しいウタです。今生きるひとつひとつの命と心を大切に。

五十嵐正史とソウルブラザーズ●フォークロック……バンド

[演奏曲] 「歩け」「廃炉」「川良山ユンタ」

[メッセージ]

自分たちのバンドって、かなしいっていうより元気出そうってイメージで、ノリのいいのが多い。ライブもね、もりあげようって。でも元気を出す「うら」にある「はねかえしたいもの」ってかなしみや、くやしきだったりする。ライブのタイトルを聞いてね、かなしさのなかにある、くやしきを感じたよ。友人が沖縄にいて、友人が「歩け」の詩をきいたらどう思うだろう、って。先日ライブがあった川崎で見上げた空、沖縄の空、高円寺の空、みんなつながってる空を思ったよ。

小林直樹×古川潤一 ●うたとギター×チャング（朝鮮打楽器）

[メッセージ] それぞれのかなしいうたを、かなしいうただけをうたうライブ。このライブのことを僕が最初に知ったのは、2010年9月23日「満月の夜のアシビナイト」でした。チャランケ祭が続けられて来たあの中野北口広場が失われることへの悲しみを物語るかのように、とても激しく雨が降り続く夜でした。それでもテントを張って、雨音がひびく中で人びとがうたい踊り続けた光景、今でもよく思い出します。あれからずっと、このライブのことを想像して来ました。今夜は、あれから何まわり目の満月なのかな。

長澤浩一（ながさわひろかず）●フォークブルース語り歌

[演奏曲] 朝日のあたる家・寿町バージョン

[メッセージ] とにもかくにも、眞氏に出ろ、出る言われて…まさか、こんな大きな大会になるとは思わず、しかも、二部の二番手…。どうしましょう！この際自分の身に起こった諸々の事を思いおこし、浅川マキにダブらせて朝日楼・寿町バージョン、下手なりに歌わせていただきます！ヨロシクです。このLIVEにでられる全ての方々が平和でありますように！！ありがとうございます。

小野信也 ●クラシックギターソロと語り

[演奏曲] エー・マイナー

[メッセージ] 沖縄戦終結から68年の本日。しかし戦争はまだ本当は終わっていない。軍事基地を押し付ける人々、それに抵抗する人々…簡単には分かりあえない不協和音。

その現実の中で生き、未来を構想するための唄。かなしいうたは何時の日か祝福の唄へと転化されるべきものなのだ。その日を向かえるまで、指先にブルースを！

吉田努 ●フォルクローレ……歌とギター

[演奏曲] 「カンバの娘」～翻訳～

あの娘のことを思い出す/今おまえの瞳は私にくぎ付けになっている

私は海と海岸と太陽を見つめている/まだ知らぬ地平線を見つめている

私の歌はおまえの声を求めている/そして私はおまえの肌に咲く花のよう

静かなこの夜に/遠くからおまえがやって来るのを感じる（訳詞；西村 秀人／楽曲一番のみ掲載）

ぼけまる ●縁歌（えんか）……歌・アコースティックギター

[メッセージ] ♪「忠之」とは、1980年代の『中野野外(くさのね)コンサート』で出会った記憶あり！！(ツレ相の「智ちゃん」も)♪「紅白歌合戦」出場を目指して 歌い続けて40年が経過！！未だ 目標達成ならず！！♪1991年12月より、東京のド真ん中の国立市ヤボ村で『たべ・のみ・スペース かけこみ亭』の「現場担当者」として現在に至るも、店の「赤字」は 雪ダルマ式に……！！

佐々木彩子 ●歌とキーボード

[メッセージ] 1975年東京生まれ 夫ひとり3歳の子ひとりと暮らす。若いつもりが年を取った。去年とても悲しいことがあって一年かけてそれを乗り越えたら、ちゃんと悲しくなくなって、悲しいってことが今よくわからなくなっている。でも、悲しいことがあったからかなしいのではなくて、人のお腹の中にあるんだな、かなしい、は。それを歌います。

金城優翔 ●うた&ギター

[メッセージ] 中野で生まれた23歳です。エイサー踊ってます。幼なじみの環といっしょに今日は歌います。

マーキー&かをり ●唄と三線&ギター

[メッセージ] 最初は一人で唄うと思ってたんですが、「マーキー&かをり」でエントリーされていると聞き、急遽2人で練習を始めました。ギターは同じあしびな一ずの上里堯にお願いしました。今年の2月、あしびな一ずは仙台の仮設住宅で演奏してきました。6月23日はちょうど満月、その時に唄った「満月の夕」を唄います。

おっちゃんゆっちゃん ●うた&アコースティックギターのデュオ

[メッセージ] かなしい歌をうたうべく、練習しながらも、どのかなしい歌にもピットンコ感はなく、私の悲しみってどんな…?と向き直る日々。正解がないまま、上手く歌えず、疲れます。でもそんな貴重なお時間をプレゼントして頂けたと思っています。ありがとうございます！

上里堯 (うえざとゆたか) ●アコースティックギター弾き語り

[メッセージ] 上里忠之の次男 大学生です。今は「あしびな一」で働いています。ここは父さんが、沖縄や中野の仲間と過ごした場所。きっと色々な話をしたんだろうな。吉春さんと働きながら、そんなことを感じ、少しずつその断片を拾い集めています。

父さんの入院中は、ずっとそばにいました。ずっと。二人だけの時間がたくさんありました。

父さんとお酒を飲むことは無かったけど、その代わりに色々な話をしました。沖縄のこと、中野のこと、家族のこと、友達のこと、音楽のこと…。もっと話したかった。

僕はギターが好きで、いつもギターと一緒にいます。でも何かを表現するのは苦手だし、気持ちを言葉にするのも苦手です。でも声や歌詞を飾らずに歌えます。

歌ううたは決めていないけど、父さんのことを素直に歌おうと思います。

金城吉春&上里堯 ●うた・三線&アコースティックギター

[演奏曲] 「かなしいうたがききたいぜ」詞曲：金城吉春

[メッセージ] かなしいうたは、いちばん心が休まる。一番なぐさめられる。歌ってるの聞いたらわかる。みんな、どうしようもないことあるじゃない?自分で歌って慰められる。気持ちが、自分でしか慰められないとき、唄う。だから、みんなで、つくって、競うか。唄きいてよ。それしかないし、だから唄ってる。自分ひとりじゃなくて、仲間がいるから、こういうライブもできる。やっぱり、出会い。祭・・・だよねそれが。忠之知らない人が、またここで出会ったからな。

ハレロック ●バンド……うた・ギター・ベース・三線・・・パーカッション・ドラム(カホン)

[メッセージ]

2010年9月23日の満月のアシビナイトで、「かなしいうたがききたいぜ」を歌いました。

LIVE 「かなしいうたがききたいぜ」に寄せて

スケジュールの都合で出演出来なかった寿[kotobuki]のナーグシクヨシミツさんからメッセージをいただきました。

「 悲しい歌 」

自分にとっての悲しい歌とは沖縄戦の最中、全てを失なった焼け野原の捕虜収容所で空き缶や廃材で「カンカラ三線」を作り、そんな惨状からでも楽器と思いをふりしぼり作った沖縄の民衆の歌達や、それから南米を代表する歌手「ビクトル・ハラ」の歌。

…彼は歌と共に、時のチリ軍事政権に弾圧され死んだ後も歌いギターが弾けぬ様に手首を切断され殺された。

国家や権力者にとって銃や兵器より歌が力と恐怖の対象になる事もあるのだ。

そんな歌達はいつ聞いても悲しくなる…、しかし！とてつもない力や希望を感じるのだ。

本物の「悲しい歌」とはそんな力があるのかもしれない、だからこそ魂に響くのだ。

最近は悲しい歌まで商品化され、金で涙を流す人達が増えてる「泣いてるのか？泣かされてるのか？」感情までコントロールされたいのだろうか？

堂々と「これぞ！泣ける歌！」的なキャッチコピーが付いてるアーティストは要注意だっ(笑)！

もっと自分自身の感情、感性をさらに研ぎすます時代が来た！

2013現政権の憲法改正案は、戦争の世紀だった20世紀を終えた世界の民衆は新しき21世紀の自由と平和な道を模索しようとする中、逆行する様に戦争の出来る国、国や公が国民を縛るアナクロ的な憲法に変えようとしています。

表現の自由など「公の秩序を乱してはならない」と、まるで権力で規制されていきそうです…、別の意味で中身も力も無い「悲しい歌」しか歌えない時代が現実ですぐそこまで訪れているのかもしれない。

こんな時代や社会を変えられるのも歌の力かもしれない。

今日は高円寺から、たくさんの力を持つ「悲しい歌」が生まれますように。

たくさんの魂達と共に楽しみましょう。

寿[kotobuki] 宮城善光／ナーグシクヨシミツ

BLOG 「言葉を織る～物語るひとびとのために～」 企画・インタビュー：広瀬敦子
このライブ企画をきっかけに始まったインタビューブログ。縁のある人びとを訪ねながら、生きた言葉を紡いでいきます。

<http://utautautae.jugem.jp>

「かなしいうたがききたいぜ」 Tシャツ

このライブで舞台美術を担当した田口と今井が、本業である ROMANTICLOVE でTシャツを製作しました！受注販売です。ぜひサイトをご覧ください。

<http://romanticlove.jp/kanashiuta.html>

LIVE 「かなしいうたがききたいぜ」 2013/6/23 高円寺群星館 ClubROOTS!

●主催：「かなしいうたがききたいぜ」実行委員会

當眞嗣光／本間彰／金城瑞枝／高橋貫太郎／華村灰太郎／君島順次／谷藤律子／宮城整／小林直樹
広瀬敦子／沖隆寿／田口雄一／上里環／上里堯

□開場 16:30

■ 1部 17:00 -----

開会あいさつ／當眞嗣光

華村灰太郎

ヤスバジュン with ダーリア

川畑 usi 智史

高橋貫太郎&君島順次 with 波照間史

上里環

中野オーケストラ by 廣瀬恭兵

鬘〜ず！

(休憩：10分)

■ 2部 18:20 -----

ルミカ

広瀬敦子・黄秀彦

シーサーズ

五十嵐正史とソウルブラザーズ

(休憩：10分)

■ 3部 19:25 -----

小林直樹×古川潤一

長澤浩一

小野信也

吉田努

ぼけまる

佐々木彩子

(休憩：10分)

■ 4部 20:30 -----

金城優翔

マーキー&かをり

おっちゃんゆっちゃん

上里堯

金城吉春&上里堯

ハレロック

閉会あいさつ／実行委員一同

□終演 21:40-----

○プログラム

変更になる場合もございます。

あらかじめご了承下さい。

○22:00～

高円寺抱瓶にて打上げを行います。

どなたでもご参加いただけます。

(会費：3000円)